

# デジタル戦略

当社グループは、中期経営計画2028の実現に向け、事業戦略を支える重要な戦略としてデジタル戦略を推進しています。AIを含むデジタル技術の活用を通じて、業務効率化に加え、データに基づく意思決定や新たな付加価値の創出、組織力の強化を図り、持続的な成長と生産性向上を目指します。

## 1 中計2028における重点取り組み

### 全社横断のデジタル戦略を推進し、業務効率化と持続的な価値創出を加速

#### 1) デジタル活用による効率化と価値創出

各部門の業務課題を起点に、AIエージェント、Power Platform等を活用した効率化・高度化施策を推進



#### 2) デジタル人材育成・確保

全社員のデジタルリテラシー向上と、各部門でデジタル施策を牽引する人材の育成

#### 3) 全社一体で推進するデジタル推進体制

企画グループとITシステム・事務グループが連携し、部門横断での知見共有と協働を促進することで、全社横断のデジタル戦略を推進

#### 4) データ整備

データを経営資産として活用できるよう、共通データモデル化・運用プロセスの標準化に加え、社員のデータリテラシーの向上を推進

#### 5) AIガバナンス・リスク管理

安全性、情報管理、倫理的利用を確保し、安心してAIを活用できるルールと体制を整備

### ▶ デジタル変革ロードマップ



## 2 デジタル人材の育成

- デジタル戦略を持続的に推進するためには、ツールの導入だけでなく、それを業務に実装し、活用を定着させる人材の育成が不可欠です。
- 当社グループでは、デジタル人材を「ベーシック」、「アドバンス」、「エキスパート」の3層に整理し、それぞれの役割に応じた育成を進めています。

### ▶ 社内研修例

#### アドバンス向け研修



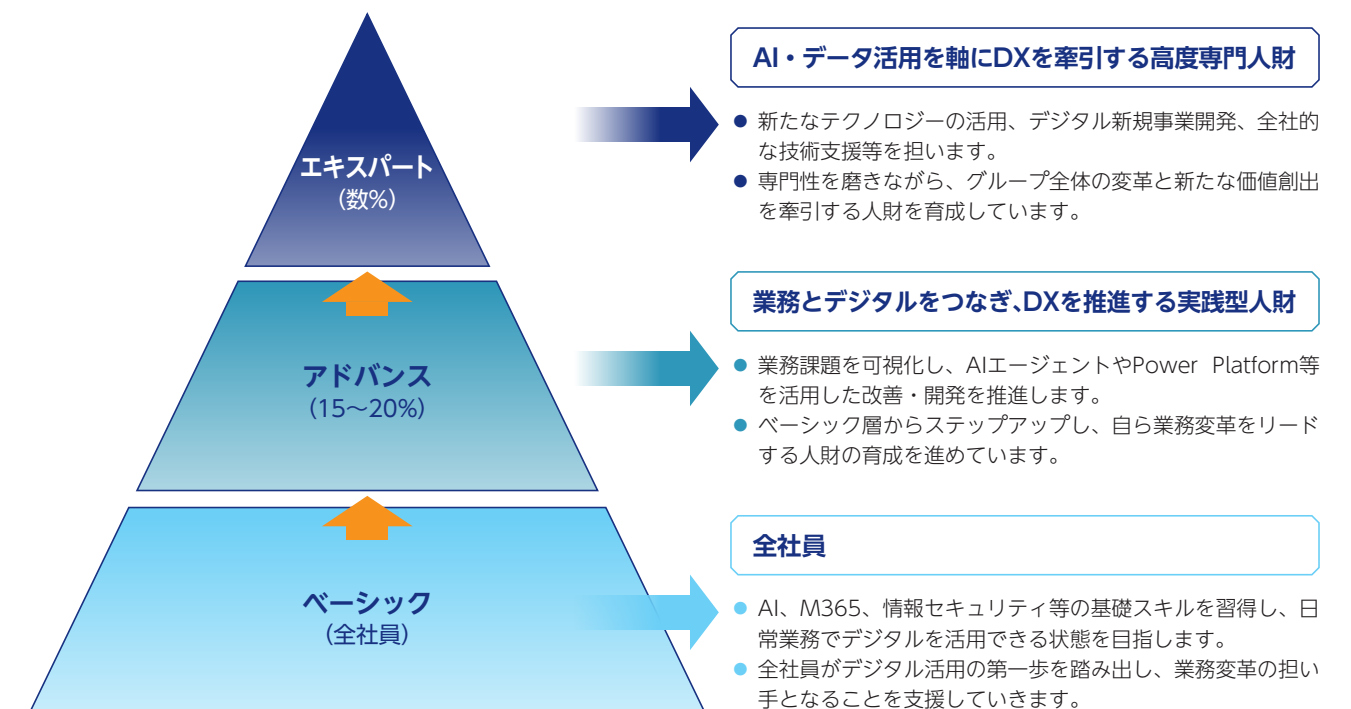
Copilot StudioによるAIエージェント開発

#### ベーシック向け研修



全社員を対象とした生成AIの活用プログラム

### ▶ デジタル人材の育成体系



### 取り組み事例

#### 1

人財育成

採用高度化

タレント  
マネジメント

#### AI・データ活用による人材戦略の高度化

中期経営計画の実現に向けた人材戦略を支える基盤として、AI・データ活用を推進しています。人材育成、採用、タレントマネジメントの各領域において、人材データを活用した育成方針の検討支援や採用活動の高度化等を進めています。今後は、戦略的人材配置や次世代人材育成を支えるタレントマネジメント基盤を強化し、事業戦略と人材戦略の連動をさらに深めていきます。

### 取り組み事例

#### 2

審査知見の蓄積・共有

審査業務の高度化・効率化

#### AIを活用した審査業務の高度化

AIを活用した審査業務の高度化を推進しています。審査知見の共有・活用や案件分析支援、審査関連業務の効率化を進めることで、審査品質の向上と業務効率化の両立を目指しています。また、審査基準や知見の可視化を通じて、全社的なクレジットリテラシー向上と人材育成を推進し、より高度なリスクマネジメント体制の構築につなげていきます。